



学校だより

平成29年3月9日
佐渡市立前浜小学校・前浜中学校 NO. 50
〒952-3541 佐渡市水津 858
Tel.0259(29)2313 小：E-mail maehama-es@sado.ed.jp
中：E-mail maehama-js@sado.ed.jp



志

前浜中学校 校長 治田 博樹

幕末から明治時代にかけてまだ日本の針路が定まらないとき、多くの武士たちは目指すべき道を模索していました。新しい日本をつくろう、今までの体制を維持しよう、そういった空気の中、自分が信じる道を一心不乱に突き進んでいきました。

彼らの中心にあったのは「志」でした。日本のために、藩（地域）のために、自分は何ができるか。どうすればいいのか。そういったことを考え、行動していました。「志」は私欲を超え、日本の歴史を作ってきたのです。

当時、活躍した福沢諭吉は次のようなことを言っています。「心に高い志を持たないと、あっという間に月日は過ぎ去り、よい働きをなすことができない」

私は中学生に「志」をもってほしいと思っています。日本、世界、新潟県、生まれ故郷佐渡、この地域のために尽くすことができる人間になってほしいと願っています。そんな大き過ぎるものためにはとても尽くせないと考えるかもしれませんが、でも、大人は誰でも何らかの形で社会に貢献して、尽くしているのです。自分が、こうなりたい、こう生きたい、という強い思いをもち続けること。それが「志」をもつということです。

3年生は中学校の教育課程を終え、卒業します。ずっと一緒に過ごした同級生とも離れ離れになります。高校という少し広い世界へ飛び込むこととなりますが、どこへ行こうと、どういう状況であろうと「志」を胸に、困難を乗り越えて行ってほしいと思います。君たちには間違いなくそれだけの力があります。

「志」には「相手を思いやる」という意味もあります。相手のことを考え、「志」をもって巣立って行ってほしいと願っています。

保護者の皆様、地域の皆様、3年生を温かく見守っていただきありがとうございました。
9名の未来に幸あれ！



【 感謝の気持ちを伝える会 1月23日（月）～26日（木） 】

1年間お世話になった先生方や6年生に、子どもたちから感謝の言葉を贈りました。担当の子どもたちが心を込めて書いた手紙を読み、「ありがとう」の気持ちを伝えました。照れくさくて言えないよと話していた児童も、こんな場があると素直に口に出せるようでした。

今の自分があるのは、いろいろな人の力添えがあるからだ実感できるよい機会でした。



【 新1年生体験入学 2月7日（火） 】



来年度の新1年生の体験入学が行われました。ちょっと緊張気味の新1年生でしたが、保育園で一緒に遊んだことのある1・2年生の子どもたちとすぐに慣れ、とても元気に活動をしました。1・2年生の子どもたちは、立派なお兄さんとお姉さんぶりを発揮しました。

約1ヶ月後には、前浜小学校の一員となる新1年生に、きっと「学校は楽しいところだ」と感じてもらえたことでしょう。4月が待ち遠しいです。

【 6年生を送る会 3/1（水） 】

6年生を送る会が行われました。この会は5年生が中心になって児童総会を開き、プログラムや出し物の内容、プレゼント内容について話し合っ計画を立てました。出し物は5年生がリーダーシップを発揮し、何度も昼休みに集まって話し合ったり練習したりしました。1から作りあげるのは大変だったと思いますが、やりきったことは自信になったと思います。

当日は、余裕が感じられるほどスムーズに会が進行するとともに、在校生の心のこもったおもてなしに笑顔笑顔の6年生でした。6年生のダンスも最高でした。



6年生のいいところ



6年生へメッセージプレゼント



6年生との思い出ベスト5

○新潟県書き初め大会

金賞 6年 K・Hさん、H・Mさん 4年 W・Nさん 3年 Y・Kさん

○新潟県硬筆書き初め大会

金賞 2年 M・Mさん 1年 T・Rさん

【 3年生奉仕作業 2/16(木)・22(水) 】

卒業まで残りわずかとなった3年生が、これまで過ごしてきた学校に感謝の気持ちを表そうと、教室や特活室の整理、玄関やランチルームの窓ふき、トイレを掃除する活動を行いました。3人ずつのグループに分かれて、2日間各場所を熱心に取り組みました。おかげで教室も窓もトイレもピカピカになり、気持ち良く学校生活を過ごすことができます。最上級生としてよい校風をまた一つ残してくれました。



【 3年生を送る会 2/24(金) 】

1・2年生が中心となって、卒業する3年生に感謝の気持ちと残り少ない学校生活を楽しんでもらおうと「3年生を送る会」を企画し実施しました。



最初の演し物は「卒業生格付けチェック」でした。3年生9名は、最初一流卒業生として5つの問題にチャレンジしていきます。不正解すると二流、三流・・・と落ちてしまい、最後は「留年」という格付けになってしまいます。そうなっては大変と真剣に問題を解こうとしますが、問題は“超難問?”で、生徒のため息と笑い声で会場は盛り上がりました。次は職員が「世界に一つだけの花」を演奏しました。ピアノ、ギター、サクソを中心に様々な楽器と歌声で3年生を楽しませました。次に3年生の中学校3年間を写真で振り返る「スライドショー」が行われました。3年生は、入学式での初々しい姿や部活動等での活躍、学校行事、修学旅行などの様子を見て楽しそうでした。そして在校生から3年生一人一人にメッセージを書いた色紙を贈呈しました。最後は3年生が先生方へ「感謝の手紙」を渡してくれるなど、互いの気持ちを伝え合う会となりました。

当日は、大勢の保護者の方々から参観していただき、卒業する3年生を祝うことができました。ありがとうございました。

~~~~ 入賞 受賞おめでとうございます ~~~~~

【 新潟県書き初め大会 】 ○金賞：3年 川上志保さん、山口紗生さん

【 佐渡市スポーツ協会優秀競技者賞(団体) 】

今年度、当校バドミントン部は、男子団体として県大会3位に入賞して北信越大会に出場しました。この功績に対して、2月19日(日)に佐渡市スポーツ協会が行った表彰式で「優秀競技者賞(団体)」として表彰されました。

バドミントン部部长 3年 K・T

僕は、前浜中学校として賞をいただき大変うれしく思いました。僕たちを指導・支援していただいた皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。これからも練習に励み、活躍したいと思うので応援をよろしくお願いします。



【 もち米ありがとうございました。1/23(月) 】

今年度も野浦の山岸さんの田んぼお借りして、稲作体験をしました。そして収穫したもち米を届けていただきました。

いただいたもち米は、白くつやつやしていてとてもいい出来映えでした。自分たちが関わった稲が立派に育ち、収穫の喜びを味わえたことは、子どもたちにとって何ものにも代えがたい貴重な体験となりました。本当にありがとうございました。

この後、このもち米を使って「もちつき会」を行い、今年お世話になった方々にふるまいました。

【 もちつき会 2/9(木) 】

前浜小中学校の多くの教育活動は、保護者や地域の方々によって支えられています。そこで、今年1年間お世話になった地域の方々に学校へご招待し、感謝の気持ちを表す「もちつき会」を行いました。

会の最初に、5・6年生が総合的な学習の時間に学習した「前浜の環境」について発表しました。発表の中には「朱鷺」に関するクイズもあり、お招きした方々にもクイズに参加していただき楽しく過ごしました。次に、子どもたちが稲作体験で作った、先日山岸さんから持って来ていただいたもち米をふかして、保護者や地域のボランティアの方々にも協力していただきながら、全校児童が順番に杵でついておもちを作りました。そして、つくたてのおもちをちぎってきな粉にまぶしたり、砂糖醤油をつけたりしました。配膳の作業には中学生も参加して、手際よく参加者全員のおもちやお茶を準備し、お世話になった方々と楽しく会話をしながら、おいしく食べることができました。

最後に、お世話になった方々一人一人に「ありがとうございました。」とお礼の言葉を書いた色紙を手渡しました。



5, 6年生 総合学習の発表



ボランティアの方々



よいしょ!



丸めるの楽しい!



最高で〜す!



とってもおいしい。

